

# 身体拘束をめぐる看護師の役割 (精神科・急性期・高齢者)

看護実践の倫理の基本を学びつつ、身体拘束をテーマに具体的な事例(精神科看護、急性期看護、高齢者の3つの事例を取り上げます)を通して、看護師の役割について一緒に考えましょう。  
明日からの看護実践のヒントになるセミナーです。

**日時:2017年3月25日(土) 10:00-16:00**

**場所:九州大学医学部保健学科本館第6講義室(3階313)**

**対象:看護師、保健師等の看護専門職(定員60名)**

**参加費:学会員 1,000円 非会員 3,000円(当日、受付でお支払い下さい)**

## 予定プログラム

\*一部変更することがありますことをご了承ください

9:30~ 受付開始

午前

〈講義〉  
看護実践の倫理とは?

〈講義〉  
高齢者への身体拘束ガイドラインについて

~休憩(昼食は各自でご用意ください)~

午後

〈事例検討・グループワーク〉  
■精神科看護と身体拘束  
■急性期看護と身体拘束  
■高齢者と身体拘束

〈全体討議〉

16:00 終了

## 【セミナー担当するメンバー】

- 北村 愛子(大阪府立大学)
- 鶴若 麻理(聖路加国際大学)
- 中尾 久子(九州大学)
- 寺岡 征太郎(東京医科大学)
- 長谷川 美栄子(医療法人東札幌病院)
- 大串 祐美子(医療法人東札幌病院)
- 井川 梨絵(大分大学医学部附属病院)
- 青本 さとみ(九州大学)
- 村島 正俊(長崎県精神医療センター)

## 【申し込み方法】

- \* 氏名・ご所属・連絡先メールアドレス・会員の有無(会員の場合は会員番号)・希望する事例検討(精神科看護・急性期看護・高齢者のうち、第一希望と第二希望)を明記して、[jnea2017@gmail.com](mailto:jnea2017@gmail.com) にお申し込みください
- \* できる限り事例検討のご希望にそってグループ分けをしますが、人数の都合でご希望に添えない場合もあります
- \* 申込期限: **2017年3月10日(金)** (定員になり次第締め切ります)